

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスL・フラット福島A		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童それぞれの課題を指標を使って明確にし、個別に合わせたプログラムを提供できる事。	指標を使いより具体的に、実践的に課題に取り組めるよう計画を実施している。 児童と自身の課題について話し合い必要な取り組みである事を十分説明し、理解した上で実施している。	現在の指標を基により細かな計画を実施する為、課題の内容の充実化や見直しを行っていく必要がある。 課題の進行状況について児童とも振り返り達成感を得る事が出来ているか確認を行っていく。
2	保護者のニーズと児童それぞれの課題を照らし合わせ優先順位の高い物から計画的に実施していく事で求められる結果へと繋がりやすい事。	日々、Lineなどを活用し保護者が相談しやすい環境を整え日常での困りごとなどを優先して療育に組み込んでいけるようにしている。	保護者の相談内容についてはスタッフ間にて共有し寄り添った支援を行えるようにする。
3	保護者のニーズに応じて柔軟な受け入れ態勢を整えている事。	日程についてはLineなどを活用し予定変更に対しても柔軟に対応している。 学校休校日の利用時間に関しても保護者の意向に沿った形で支援時間を確保出来るよう事前に保護者との協議を行っている。	利用日数の問題などにより支援を実施する事が難しい日もある為、日中一時や学童保育との連携を図り利用日数の調整を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動内容などの発信が乏しく保護者のみへの発信となり外部に対する認知度が低い。	情報発信に対するスキルを持つスタッフが乏しく日々の内容を発信していくには経験不足である為。	外部への委託も検討しながら日々の活動内容を積極的に発信していく事が出来るよう整えていく。
2	保護者間での交流を行える場が不足している。	保護者会や保護者同士の交流の場を計画する事が出来ておらず実現出来ていない為。	保護者会や保護者同士の交流について実施希望を募り開催を求められているかの是非を確認した上で実施については検討していく。
3			